

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ル・サンク広島相生通り	階数	地上14F
建設地	広島市西区上天満町10-1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	520 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年2月5日
敷地面積	3,159 m ²	作成者	道工 登志也
建築面積	1,152 m ²	確認日	2014年2月17日
延床面積	12,495 m ²	確認者	道工 登志也



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂ 排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 1.9	スコア = 3.6
設計の計画上特段に配慮した事項 // エコジョーズ・LED照明の採用 // 節水器具及び節水型便器を採用 / MEMSを導入。各住戸で電気使用量を確認できるようにする。	設計の計画上特段に配慮した事項 / 機械式駐車場を利用し、適切な量の自転車置場・駐車場を確保。 / 駐車場出入口に高速ターボシャッターを採用し、渋滞緩和に努める。	設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能表示制度 劣化対策等級(構造躯体等)等級3 維持管理対策等級(共用配管)等級2 / 住宅性能表示制度 維持管理対策等級(共用配管)等級2 維持管理対策等級(専用配管)等級3

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される